

たんぽぽ

暑い夏も過ぎていくと共に、子ども達も過ごしやすくなってきたようでグンと身長が伸び、ずいぶんと体力もパワーアップしてきたように感じます！！そこで、今月から大きく2つの事を取り組み出したのでお知らせします。

1. お散歩

今月から気温もちょうどよく、お散歩へ出かけるようになりました☆4月の頃は、近くの川沿いを1周することがやっと・・・しかし現在！！少し離れた観世音寺まで歩く事ができるようになってきています。もちろん、途中で歩く事が嫌になり“だっこ～”っと、両手を差し出して求める姿もあります。そんな時、ふとトンボが通ったり、犬の鳴き声が聞こえたり、一緒に手をつないでいるさくらぐみさんの歌声を聴いたり、車が通ったりと周りの自然の音や、視覚などによって、「OOだよ～～」と話しかけながら、ふと興味を持ち、しばし“観察”と



いう名の休憩へ。そして「さぁあと少し頑張ろう☆」っと一声かけると、あの訴えはどこへ？というかのようにまた再び歩き出していきます。子ども達の力は周りの環境によってみなぎってくるんでしょうね。

体力づくりも含めてこれからもお散歩にはどんどん行こうと思っています！！目指すは、11月の収穫感謝祭が行われる“市民の森”です。目標高く、そして無理せず歩けるように少しずつ距離を伸ばしていけるといいなあと思っています。

見直して頂きたい事

- ・サイズの合った歩きやすい靴（サイズが合わないと歩きづらく、すぐに転んでしまいますし、サンダルでは、長距離を歩くときは危険が伴います）
- ・靴下の着用（歩いている途中で靴擦れをおこしたり、虫にくわれないようになど衛生的にも重要です）安全で快適に過ごせるようにご協力お願いいたします。



2. 排泄

子どもたちの“自立”へと近づくための『トイレトレーニング』を少しずつ始めています！！私たち大人にとってトイレで排泄する事は当たり前のことですが、その当たり前のことのやり方がわからないのが子ども達です。初めてのトイレ。便器に座る事を嫌う子もいるかな？と思ったのですが、今年のおんぼぐみさんは、全員怖がる事なく、座る事ができます！今、保育園で取り組んでいる事は、「トイレでは排泄するところだと知る、失尿した不快感を知る」という事です。トイレに行き、座らせて、「シーシー」と声掛けをひたすら繰り返し、タイミングが合うと、成功する事も。そんな時は「でたよー！！」っとものすごく褒めています。まだまだ、トイレで排泄ということのイメージはつかめていない様子ですが、パンツで過ごす事がほとんどになってきているので、失尿した時には「おしっこでているよ。気持ち悪いね」などの声掛けで、不快感を感じるようにしています。これから少しずつ理解できるようになればと思っています。

お願い

- ・サイズのあったパンツと脱ぎやすいズボンの着替えを多めに用意をお願いいたします。
- ・家庭との協力が近道☆中々難しいと思いますが、協力あってこそが子ども達の混乱を少なくします。ぜひ、一緒に頑張りましょう！！



何事も子どもたちの“自分でできる”
をお手伝いするためには、その子にあ
ったサイズや、その子が使いやすい
か？が大事になってくるんだね☆